

個人質問

後期高齢者医療制度は中止・撤回を!!

日本共産党

丸山 わき子

後期高齢者医療制度について

4月実施の75才以上を対象にした医療制度が具体化されつつあるが、この制度が明らかになる中で、日本医師会が全面的見直しを求め、問題だらけの制度に対し中止・撤回を求め住民の署名運動も広がっています。

問題の第1に、保険料について、千葉県では全国平均を上回る7万6千五百円となり、しかも、保険料額は2年ごとに改定され、今後、医療給付費の増加に応じて値上げがされ、今まで扶養家族だった高齢者を含め月額1万5千円以上の年金を受給している人は年々から天引きされます。

第2に、従来、75歳以上の高齢者は、「短期保険証・資格証明書を発行してはならない」と定めていますが、昨年の法改正で保険証の取り上げを可能としました。ひとつふたつの病気はさけられない高齢者、さらに低年金、無年金の人からも容赦ない保険証の取り上げであり、命にかかわる重大な問題です。

第3に、新制度では後期高齢者と74歳以下では診療報酬が別建てとなり、後期高齢者の保険が使える医療に上限を設け、その範囲内でしか保険がきかなくなり、診療回数や薬の量も制限され、医療内容の差別制限がされます。

高齢者を別建ての医療保険とする例は世界になく、新制度について元厚生労働省老人保健局長（堤修三大阪大学教授）が、「姥（うば）捨て山」というように、高齢者をじやま者あつかいし、その命まで削る最悪の制度といわざるを得ない。

そこで保険料について伺います。市独自の保険料軽減措置を検討すべきであるが如何か。
市長 この制度は県内全市町村が加入する広域連合が運営する保険制度であり、市独自の軽減措置を導入することはできない。
問 市が減免できないければ、広域連合に申し入れをすべきではないか。
市長 広域連合ができたばかりであり、申し入れはしない。
問 短期保険証・資格証明書について伺う。

保険料を3ヶ月間滞納したら、短期保険証を発行し、1年滞納したら資格証明書を発行するとされています。八街市の滞納の発生予測はどのくらいを見込んでいるのか、全ての高齢者に保険証を発行すべきであり、市独自の対応を求めが如何か。

市長 滞納は約0.5%と思われます。全ての高齢者に保険証を発行する事については、保険者は千葉県広域連合であり、県内市町村と異なる対応を本市が独自に講じる事はできないと考え

ている。
問 窓口徴収をおこなっている介護保険料の滞納が増加している。後期高齢者の保険料徴収も同じ傾向になるのではないかと、滞納すれば保険証が発行されない。高齢者は病気がつきもの。病院に行くのはあたりまえ。80才・90才の高齢者から保険証を取り上げるようなことをしているのか。
市長 資格証明書の方は健康で保険税を例えいくらでもが嫌たという人が多し。も医療にかからないから払うのが嫌という人が多し。
問 保険証を持つている人は、年間6・6回に対し、

資格証明書の人は年間0・3回、3年に1回しか病院に行かないという実態がある。日本共産党は広域連合に対し、保険証の取り上げはすべきでないとし入れを行った。広域連合は、「法律で決められた」とい

ながらも、「高齢者には医療が必要だ。市町村と協議したい」と回答している。市としても積極的に交付する」という意見を述べたい

だいたい。また、情け容赦ないこの制度の中止・撤回を固に求めていただきたいが如何か。
市長 そのような事を言う気持ちはございません。

地域経済活性化について
長引く不況で仕事の確保に四苦八苦ししている建設業者にとって、住リリフォーム助成制度は大変歓迎され、地域経済活性化の特効薬とまでいわれています。民間

拡大を刺激する施策として、大きなはずみをつけるものと考えられるが実施に向けての検討は如何か。
市長 住リリフォームの助成は地域経済の活性化に対し、波及効果を生み出すと推測される。しかしながら、

助成することで個人資産の形成に公費を投入することとなるため、現在は考えていない。

問 地産地消のとりくみについて伺います。3月議会です学校、幼稚園・保育園の給食に、八街のニンジンを活用したキヤロットジュースの導入を質したところ、「協議を進める」とした答弁でしたが、その後どのような取り組みとなっているのか。

市長 印旛農協との会議の場で課題提起をおこなった。学校給食センターでは八街産・千葉県産ニンジンを使用した場合の問題点、可能性を確認している。導入にあたり、学校給食の献立を研究する必要がある。今後関係機関と協議をしていきたいと思います。

▶本市特産の人参畑

